

東京の周産期支援を考える

■ 開催趣旨

東京社会福祉士会子ども家庭支援委員会では、定例学習会の開催、子どもの意見表明等支援事業や意見表明等支援員の研修など、様々な取組をしています。ふだんの委員会活動の発信と、継続的な学習の場を作っていくことを目的として、拡大学習会を行います。今年度は、周産期における母子支援の実情や課題について取り上げます。

■ 日時 2026 年 3 月 21 日（土）14：00～16：00（受付 13：30～）

■ 開催方法 Zoom によるオンライン開催（申込者にミーティングコードをお知らせします。）

■ 対象 東京社会福祉士会会員のほか、本テーマに関心をお持ちの方はどなたでもどうぞ。

■ 参加費 無料

■ プログラム

14：00 企画趣旨説明・子ども家庭支援委員会の活動紹介（説明：子ども家庭支援委員会委員長 等）

14：20 講演 1 「母子生活支援施設を軸とした周産期支援」

（母子生活支援施設リフレここのえ 施設長 横井 義広）

14：40 講演 2 「周産期支援 ～ 自治体助産師から」

（横浜市職員・助産師 川上 千鶴）

15：00 講演 3 「周産期支援 ～ 大学病院 MSW から」

（東京医科大学病院 MSW 原田 なな子）

他、参加者の交流・意見交換を予定。16：00 終了予定

■ 問い合わせ先

公益社団法人東京社会福祉士会 子ども家庭支援委員会

E-mail kodomo.tacsw@gmail.com

■ 参加申込

<https://forms.gle/PFx1o9qTGWdyTYXR8>

こちらの二次元コード（Google フォーム）からお申込みください。 ⇒

